

## IV. 業績の見通し

通期の連結売上高の見通しにつきましては、燃料価格の動向を踏まえ、見直しを行いました、前回公表値（平成28年4月27日公表値）と同程度と見込まれるため、変更しておりません。

また、損益につきましては、今後の供給力の状況を見極めていく必要があります、燃料費などの費用を合理的に算定することができないため、引き続き未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

なお、電力供給につきましては、供給設備の適切な運用に全力で取り組み、安定供給確保に向け万全を期してまいります。

中間・期末配当につきましては、業績を見通すことができないことから、普通株式および優先株式ともに引き続き未定とさせていただきます。

### ○ 連結業績見通し

29年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通	期
		対前期増減
売上高	713,000	△11,000
(対前期増減率)	(△3.8%程度)	
販売電力量	275億kWh程度	△11億kWh程度

### ○ 単独業績見通し

29年3月期単独業績予想

(単位：百万円)

	通	期
		対前期増減
売上高	685,000	△11,000

※ 通期の為替レートは106円/\$程度（7月以降105円/\$程度）、原油CIF価格は48\$/b1程度（7月以降50\$/b1程度）として想定しております。